

報道関係者各位

2024年5月22日
株式会社ガイアックス

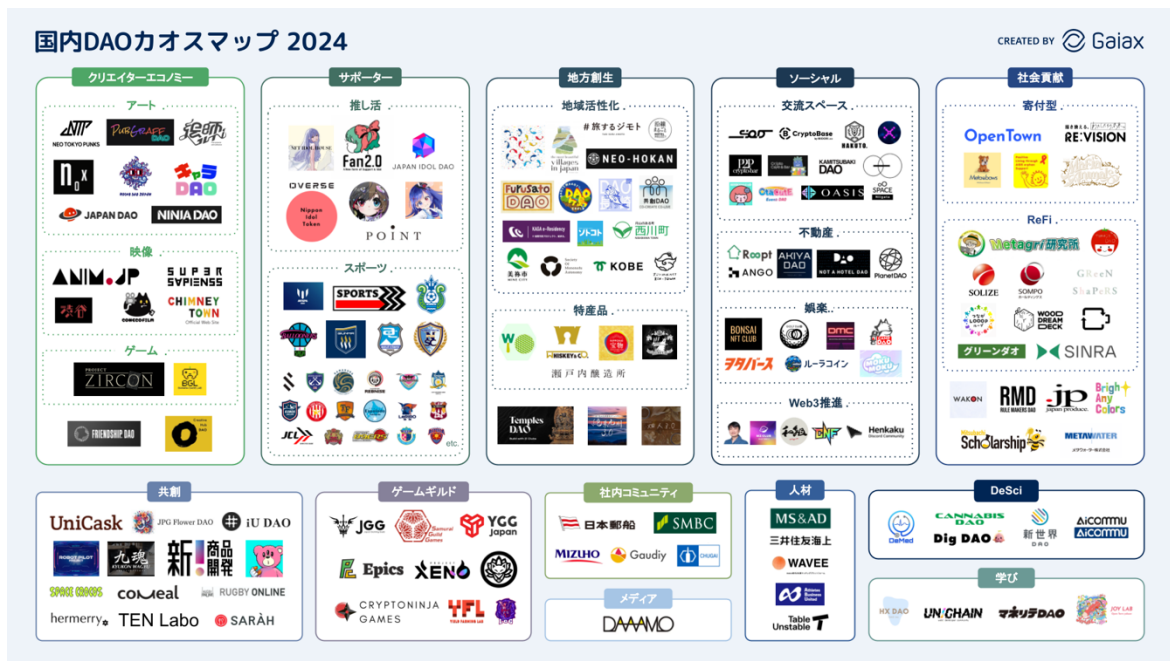
ガイアックス、200 超の国内主要 DAO を調査し 「国内 DAO カオスマップ 2024」を公開！ ～推し活が人気！資金調達1億円や、2万人規模も～

自律分散型組織「DAO」のコンサルティング・実務支援を提供する株式会社ガイアックス(本社:東京都千代田区、代表執行役社長:上田 祐司、証券コード:3775、以下 ガイアックス)は、4月22日に解禁された合同会社型 DAO を含めた 204 件掲載の「国内 DAO カオスマップ 2024」(<https://daox.solutions/dao-chaosmap/>)を公開します。

今回、調査・選出した 204 の DAO を 12 分野に整理することで、各領域でどのように活用されているのが明らかになりました。なお特に活用が顕著なのは、「サポーター(72件)」「ソーシャル(28件)」「地方創生(25件)」「社会貢献(21件)」「クリエイターエコノミー(17件)」の 5 分野です。

また、DAO が、民主的で開かれた透明性の高い健全な推し活プラットフォームとして活用されるケースが多いことがわかりました。創作や応援や貢献活動が、DAO により共創型・参加型へと変容するだけでなく、DAO ならではのトークンの活用により、「愛着⇒意思決定への参加⇒貢献活動⇒インセンティブ⇒愛着・・・」という循環構造を形成していました。

ガイアックスは 2024 年 6 月から、全 5 回の DAO ケーススタディ MeetUp を開催するなど、DAO 活用が当たり前になる未来を目指して、さらなる情報提供をおこなってまいります。



■ 国内 DAO カオスマップ 2024 調査概要

- ・調査期間: 2024年3月～2024年5月
- ・対象: 2024年5月15日までに開始し、選定基準(後述)を満たす DAO および DAO に準ずるコミュニティ・プロジェクト。
- ・手法: インターネットリサーチ

※:本調査は DAO 活用実態の見える化のためにガイアックスが独自に調査・作成しております。網羅性や正確性を完全に担保するものではありません。掲載された商標およびロゴマーク等に関する権利は、それぞれの権利所有者に帰属しています。掲載に問題がある場合や、記載を希望される場合は、次回更新に反映させていただきます。こちら(pr@gaiax.com)までご連絡ください。なお出版・印刷物へデータを転載する際には、“株式会社ガイアックス調べ”と明記をお願いいたします。

また、次のような場合は掲載不可とさせていただきます。「公序良俗に反するサイトやページへの掲載／カオスマップの内容を改変した二次利用／その他、当社が不適切と判断したもの」。

■ 国内 DAO カオスマップ制作背景：国内 DAO の現状、そして、DAO 活用のカギを明らかに

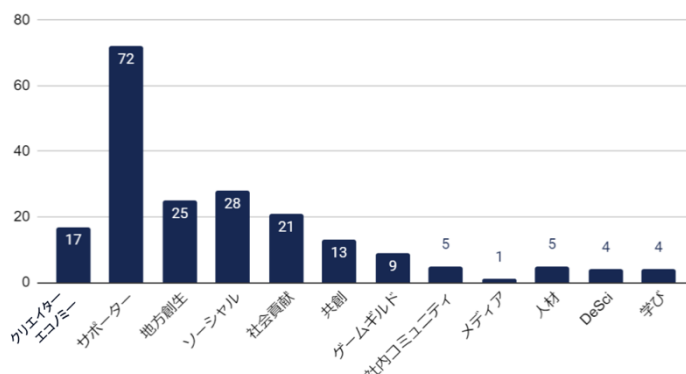
近年、web3 への注目度が高まるとともに、日本国内における DAO の数も増加しています。企業や自治体も DAO を活用した様々な施策を検討するようになってはいますが、「新規プロジェクトの施策として DAO の活用を検討しているが、具体的な活用方法に悩む」という声がいまだ多く上がっているのが現状です。

こうした背景を踏まえ、多くの日本初の DAO 取り組みに率先して携わってきたガイアックスは、DAO の現状や活用のヒントを分かりやすく整理し提供することを目的として「カオスマップ」を作成しました。

■ 国内 DAO 調査結果まとめ 愛着や熱狂を、意思決定や貢献への参画で共創に ～開かれた民主的で透明性の高い健全な推し活プラットフォーム DAO～

- 「クリエイターエコノミー」「ゲームギルド」の分野では、数万人規模の DAO が存在し、他分野と比較し多い傾向にある。特に日本文化の拡大をミッションとした DAO などは海外からの参加者も多い。
- クリエイティブやエンタメ領域と NFT(非代替性トークン)との相性が良いことから、単発的な NFT プロジェクトから始まり、DAO による継続的な活動へ繋がる動きが広まってきている。
- 「サポーター」「地方創生」の分野を中心に、特定の人・地域・団体を応援する仕組みとして DAO を導入していく動きが活発となっている。
 - 特にスポーツでは地域に根差した「サッカー」「バスケット」チームの応援が顕著。
- 「クリエイターエコノミー」「ソーシャル」「共創」の分野を中心に、共作・共同運営・共創ブランドといった活動に DAO を活用することで促進させる動きも見られる。特に不動産分野にて、DAO を活用した空き家活用法を実現している新しい動きも注目されている。
- 「地方創生」「社会貢献」の分野にて、新しい寄付の形として DAO を活用した資金調達に注目している傾向にある。特に資金調達が比較的困難な地域自治体や NPO 団体では、DAO を活用することでデジタルでも関われる新しい「地方創生活動」「社会貢献活動」を目指している。
- 地域密着系のスポーツチームの他、「地方創生」、地方創生につながる「ソーシャル」(空き家など不動産案)、「社会貢献」(地域の環境保全)などを加えると、地域密着系 DAO が約半数を占める結果に。

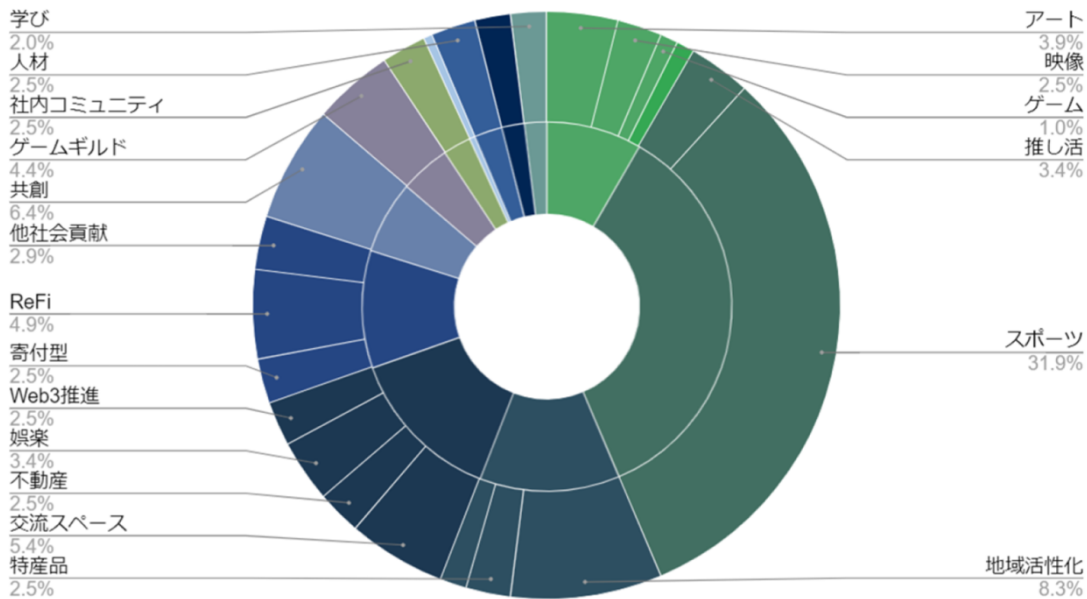
なお、さらなる詳しい調査結果の解説は、国内 DAO カオスマップページ(<https://daox.solutions/dao-chaosmap>) からご覧いただけます。



国内 DAO 分野別の DAO 数

国内DAOの分野内訳

- クリエイターエコノミー ● サポーター ● 地方創生 ● ソーシャル ● 社会貢献 ● 共創
- ゲームギルド ● 社内コミュニティ ● メディア ● 人材 ● DeSci ● 学び



国内 DAO カオスマップの解説資料を配布

高解像度版のほか、理解を高めたい様々な解説資料を公開しています。

国内 DAO カオスマップサイト URL <https://daox.solutions/dao-chaosmap>

・カオスマップ高解像度版

・カオスマップの理解のための活動内容解説版、名称版、件数版、貢献活動とインセンティブ版、内訳グラフなど

国内DAOカオスマップ 2024解説版 DAO活動内容

CREATED BY © GaiaX

国内DAOカオスマップ 2024解説版 DAO名称

CREATED BY © GaiaX

・DAO 活用の分野毎の解説

クリエイターエコノミー

アート、映像、ゲームでのクリエイターエコノミーのDAO。
デジタルアートとNFTは親和性が高い。
さらに共創、二次創作活動が広がり、作品売上を貢献メンバーへ分配。



クリエイターエコノミー

①目的: アート×デジタル (NFT/DAO) によって生まれる新しいクリエイティブの表現方法により、クリエイター経済の発展を促す

②なぜDAO: NFTとアートの親和性が高いため (デジタルアートの価値をブロックチェーンによって付けられる) 様々なクリエイターが集まる場としてDAOを活用することで、共有活動が広がる

③トレンド: 特定のキャラクターをメインとした二次創作活動が広がる
DAOメンバーによる二次創作 (アニメ、漫画など) →キャラクター認知拡大・価値上昇→メンバーへ収益分配
創作活動をDAOで実施し、貢献したメンバーへリワード
漫画、アニメ、映画などの創作活動を議論や投票を経て、創作
完成した作品の売り上げを貢献メンバーへ分配

■ 国内 DAO カオスマップ作成における選定基準

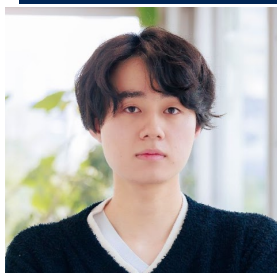
本カオスマップにて掲載されている DAO および DAO に準ずるコミュニティ・プロジェクトについて、以下の基準に沿った仕組みを導入していることを選定基準としています。

- ミッションに共感した参加者が集まるコミュニティを構築している。
- 運営者および一部メンバーによる運営ではなく、参加者主体の意思決定(提案・投票活動)による運営方法を選択している。
- NFT 等のトークンによる活用方法(貢献、評価、報酬、参加権、投票権等)がスキームとして導入されている。
- コミュニティに関与または貢献することで、メンバーがインセンティブを得られる仕組みが基本となっている。

※ DAO および DAO に準ずるコミュニティ・プロジェクトの中には、下記の条件より本カオスマップに掲載されている、または掲載されていない場合があります。

- オンチェーンやスマートコントラクトといったブロックチェーンを活用した技術を導入していなくとも、上記選定基準を達しているコミュニティは掲載しています。
- アクティブに活動していない DAO および DAO に準ずるコミュニティ・プロジェクトに関しては、上記選定基準を達していたとしても、本カオスマップにて掲載されていない場合がございます。

■ 担当者コメント



天笠 拓冬(あまがさ たくと)

株式会社ガイアックス DAO 事業部

合同会社型 DAO の解禁により、今後さらに DAO による可能性が広がると予測しています。今回の調査にて、従来の使われ方から日本ならではの独自の活用方法まで、多岐にわたる活用が広がっていることがわかりました。本カオスマップを通じて、多くの方に DAO の可能性の大きさを知っていただけることを期待しています。また、今後も DAO の知見や経験を多くの方に提供できる機会をより多く作りたいと考えています。



ガイアックス web3 事業本部長 / (一社)日本ブロックチェーン協会 理事 峯 荒夢(みね あらむ)

DAO の法整備が進み、より DAO に挑戦しやすい環境が整っていく中、日本における事例を整理したことで、更に DAO の活用に向けた情報が集まりました。これにより、既存課題の解決方法として DAO が選ばれる頻度が上がる契機としたいと思います。地方創生、ソーシャル、社会貢献と行ったジャンルは社会課題解決に直接つながるので、特に DAO の活躍を期待している分野です。ガイアックスは、そういった DAO の組成・運営を伴走し、世の中に一つでも多くのインパクトを与えていけるよう努めてまいります。

■ 5月23日(木) 12~13時、ブロックチェーン EXPO 特別講演に登壇！

5月22日~24日開催の3万人来場のNexTech Week、ブロックチェーン EXPO 特別講演にガイアックスが登壇します。期間中はブースでプレゼンも。会場は、東京ビッグサイトです。

ブロックチェーン EXPO URL:

<https://www.nextech-week.jp/hub/ja-jp/visit/bc.html>

5.23 12:00-13:00

ブロックチェーン EXPO 2023

「DAOの共創がもたらす
ビジネス変革と地方創生」

地方行政、不動産業、DAO専門家語るDAO活用の実績と課題および展望

■ 最新 200DAO の解説資料付き、DAO FORUM 有料特別編を 6 月 6 日に開催！

イベント名: DAO の共創がもたらす ビジネス変革
の事例と秘訣 最新 200 の DAO 解説資料付き
日時: 6 月 6 日(木) 13:00-14:00、17:00-18:00
会場: オンライン開催 (Zoom ミーティング)
定員: 各回限定 6 名様 (先着順)
受講費: 11,000 円 (税込)
URL: <https://dao-spe20240606.peatix.com/>



DAOの共創がもたらす
ビジネス変革の事例と秘訣
最新200のDAOの解説資料付
6.6.2024 (THU) 13:00-14:00 | 17:00-18:00
上井 登志之 氏
株式会社ガイアックス
DAO事業部
コンパニオン責任者

■ ガイアックスとは「人と人をつなげる」をミッションに掲げ、社会課題の解決を目指す スタートアップスタジオ※



ガイアックスは、他人のことを自分ごととして捉えられる社会を目指して「Empowering the people to connect ~人と人をつなげる」を 1999 年の創業時からミッションとしています。ソーシャルメディア活用支援をベースに、2015 年から CtoC (個人対個人の取引) のシェアリングエコノミー領域、また、非金融分野でのブロックチェーン技術に取り組み、web3/DAO 活用事業に取り組んでいます。

そして、当社独自の個々人が主役となるキャリア自律の文化・制度から生まれる起業家輩出を事業 (インキュベーション事業) とし、スタートアップ投資並びに自治体・教育機関でのスタートアップ・起業家輩出支援に取り組んでいます。これからも、ガイアックスは個人が輝く社会を目指して取り組んでいきます。

※: スタートアップスタジオとは、同時多発的に複数の企業を立ち上げる組織を指します。

■ 株式会社ガイアックス 概要

設立: 1999 年 3 月

代表執行役社長: 上田 祐司

本社所在地: 東京都千代田区平河町 2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO

事業内容: ソーシャルメディアサービス事業、シェアリングエコノミー事業、web3/DAO 事業、インキュベーション事業

URL: <https://www.gaiax.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ガイアックス 広報窓口: 高野 TEL: 03-6869-0018 MAIL: hiroshi.takano@gaiax.com



株式会社ガイアックス

代表執行役社長 上田 祐司
東京都千代田区平河町 2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO
名証ネクスト市場 コード番号: 3775
TEL 03-6869-0018 (広報室)